

# まちの名前を変えるメリット＆デメリット

## 3つの視点から見てみましょう

「清水町」から「十勝清水町」へ町名を変更した場合の主なメリットとデメリットについて、住民のみなさん・地域事業者のみなさん・行政という3つの立場で整理しました。

### 住 民



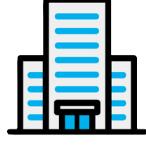
#### メリット

- 十勝の自治体という認識が高まり、他の地域とまぎらわしくなくなる。
- 知名度や十勝ブランドによるイメージアップで、まちへの誇りが高まる。
- 町の税収が増えることで、暮らしに身近なサービスの向上につながる。

#### デメリット

- 行政手続きで住民のみなさんが行うものは限られた範囲にとどまるが、民間企業への住所変更手続きは会社ごとに異なる。
- 長く親しんできた町名がかわることで、抵抗感が生じる可能性がある。

### 地 域 事 業 者



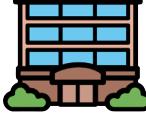
#### メリット

- 地元産品に十勝ブランドという付加価値が生まれる。
- 販路の広がりや、プロモーション効果のアップが期待できる。
- 知名度アップにより町を訪れる人が増え、地域経済が全体的に元気に。

#### デメリット

- パンフレット、名刺、各種書類など、住所を表記している資材の更新が必要になり、費用が発生する。
- 情報の切り替え時期には、お客様や取引先への案内や周知に手間や費用がかかる。

### 行 政



#### メリット

- 観光・移住・地元産品PRなどを、ひとつの流れとして展開できる。
- メディアやSNSなどで話題になり、町を知つてもらう機会が増える。
- 検索結果に「十勝清水町」と表示され、情報が届きやすくなる。

#### デメリット

- 庁舎看板や標識、広報物のほか、住民基本台帳などの各種データベースの更新費用が発生する。
- 町名の移行期間中は、住所変更の案内や窓口対応など業務量が一時的に増える。



# もし、まちの名前が変わったら、 自分はなにをすれば良いの？

まちの名前が変わると、「上川郡清水町」から「上川郡十勝清水町」への  
住所変更の手続きがいくつか出てきます。

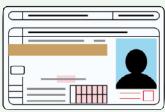
行政で自動的に変更されるものもあれば、自分で手続きするものもあります。  
自分で手続きする必要があるかどうか、主な項目をまとめました。

## 原則不要

- 住民票、戸籍
- 銀行口座(普通口座)
- 印鑑登録証
- 電力契約
- 水道、ガスの契約
- 国民健康保険被保険者  
資格確認書
- 身体障害者手帳
- 国民年金、厚生年金の  
被保険者・受給者の住所
- パスポート「所持人記入  
欄」現住所は自分で修正
- 不動産(土地・建物)登記  
簿の「所在」
- 自動車検査証の住所

## 切り替えなどの タイミングで必要

- マイナンバーカード  
  
町名変更後、来庁した際に住所変更の内容を記載
- 自動車運転免許証  
  
免許更新の際に、新しい住所表記で発行



## 自分で 確認が必要

- 銀行口座  
  
当座預金や融資取引がある場合は確認が必要
- 保険契約、携帯電話  
  
契約している企業に確認が必要
- クレジットカード  
  
カード発行先の企業に確認が必要
- 有価証券(株式)  
  
証券会社等に確認が必要

影響額が約75億円へと大幅に増加しています。  
また、平成29年に実施した調査では、市名の変更による地域経済への影響額は52億円と算定していましたが、変更後の令和5年に実施した検証調査では、この

市名を変更しました。同市が公表している市名変更に係る調査報告書によると、「丹波篠山」という名称が「丹波篠山市のこと」を指している」と回答した人の割合が、市名の変更後で約2倍以上に増えています。

兵庫県丹波篠山市は、住民投票を経て、令和元年に市名を変更しました。

令和元年に  
市名を変更した  
**丹波篠山市**